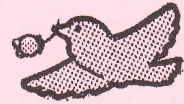


公開講座



# 地域で支え合いの 仕組みをつくる

主催：関西单身けん

高齢化社会はますます進行していますが、その一方で、小さな政府が求められ、社会保障は縮小されようとしています。そのような社会で安心して暮らしていくためには、行政に一方的に頼るのではなく、行政と共同で、あるいは市民みずからが主体となって、地域での支え合いの仕組みを多様につくり出すことが求められています。先日のNHKの「難問解決！ご近所の底力」でも紹介されたNPO法人NALC(ナルク:ニッポン・アクティブライフ・クラブ)会長の高畑敬一さんにナルクを設立した動機や、その仕組み、現状などについて具体的にお話いただきます。そして、そのあと、参加者のみなさんと一緒に地域で支え合いの仕組みをどのようにつくることができるのか、いろいろな可能性について話し合しましょう。■

お話：高畑敬一さん (NPO法人NALC (ナルク) 代表)  
ニッポン・アクティブライフ・クラブ

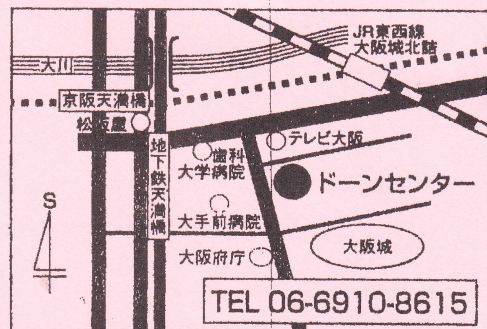
日時：3月20日(土・祝) 午後2時～4時

場所：ドーンセンター 4階 セミナー室  
(地下鉄谷町線天満橋駅1番出口から徒歩5分)

参加費：一般 800円 会員 600円

申込み・問合せ：TEL/FAX 06-6499-1274 (吉田)

NALC(ナルク)：“自立・奉仕・助け合い”がモットー。「元気な今、誰かのために。そして老後は自分のために」を合言葉に、ボランティア時間の「預託制度」を導入し、いつでも、どこでも引き出せるような仕組みをつくり出している。夫婦での参加を求めるが、一人での入会もできる。



〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-49

单身けん：「ひとりで生きるために、単身者の生活権を検証する会」が正式名称。1990年に発足し首都圏を中心に活動。関西单身けんは、99年にスタート。現在、年4回例会をもち、生活の知恵をや情報を交換しあったり、近況を報告したりしながら、ゆるやかなネットワークを育てている。